


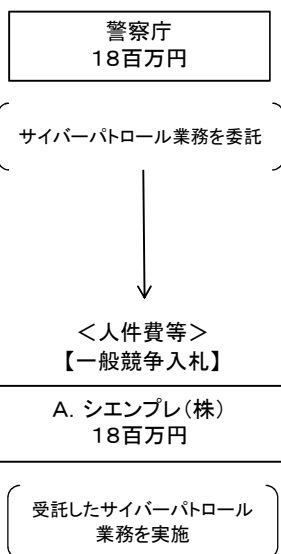
平成28年度行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	サイバーパトロール業務			担当部局庁	生活安全局			作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	平成27年度	担当課室	情報技術犯罪対策課			情報技術犯罪対策課長 逢阪 貴士	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	子ども・若者育成支援、男女共同参画			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	サイバー空間における国民の安全安心を確保するため、インターネット上の違法情報・有害情報に対する対策を効果的かつ効率的に推進し、サイバー空間の秩序の維持に資する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	一般のインターネット利用者からの通報が期待できないインターネット上の特定の違法情報等の検索・収集、収集した違法情報等のインターネット・ホットラインセンターへの通報及び書き込み内容から18歳未満と判断される出会い系サイト利用者に対する警告メールの発信等の業務を外部委託により実施。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		当初予算	25	22	22	0	0		
		補正予算	0	0	0				
		前年度から繰越し	0	0	0	0	0		
		翌年度へ繰越し	0	0	0				
		予備費等	0	0	0				
	計	25	22	22	0	0			
	執行額	20	19	18					
執行率(%)	80%	86%	82%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	出会い系サイトに関する通報目標件数の達成【達成率100%(平成27年度)】	サイバーパトロールが通報した違法・有害情報件数(暦年)	成果実績	件	988	1,188	916	-	-
			目標値	件	840	840	840	-	-
			達成度	%	100	100	100	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	巡回したサイト投稿数(暦年)	活動実績	件	471,574	371,954	514,446	-		
		当初見込み	件	-	-	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	年度契約額/巡回件数	単位当たりコスト	件	43.1	51.4	34.4	-		
		計算式	円/件	20,330,270/471,574	19,102,124/371,954	17,699,560/514,446	-		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	計	0	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	安心できるIT社会の実現							
	施策	サイバーセキュリティの確保とサイバー犯罪・サイバー攻撃の抑止							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		インターネット・ホットラインセンターが受理した違法情報及び有害情報件数(暦年)	実績値	件	33,799	38,887	77,406	-	-
		目標値	-	-	-	-	-		
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
インターネット・ホットラインセンターが平成27年中に通報を受けた24万7,779件のうち、1万2,944件が本事業の受託事業者が通報したものであり、インターネット・ホットラインセンターにおける分析の結果、そのうち8,914件(全体の11.5%)が違法情報及び有害情報と判断された。									
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	一般のインターネット利用者からの通報が期待しにくい登録制サイト等の違法情報・有害情報に対する対策を効果的かつ効率的に推進し、サイバー空間の秩序の維持に資することにより、サイバー空間における国民の安全安心を確保することができる。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	登録制サイト等の違法情報・有害情報に対する対策を行っており、民間等に事業を委ねることは難しい。また、都道府県境を越えて散在するインターネット上の違法情報・有害情報に対する対策に統一性を確保しつつ、効果的かつ効率的に推進することを、地方自治体に期待することは難しい。						
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	サイバー空間における国民の安全安心を確保するために必要な事業である。						
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	必要な事業項目に絞り一般競争入札により支出先を選定しており、競争性は確保されている。						
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-							
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	サイバーパトロールには、インターネット上の違法・有害情報に関する専門的な知識が必要であり、妥当である。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	サイバーパトロールを行う人件費等に費用を限定している。							
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-								
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	平成24年度からクローラを導入するなど効率化を図っている。							
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	出会い系サイト・登録制サイト内等の違法情報等を監視・収集し、インターネット・ホットラインセンターに通報することにより、違法情報の取締りや削除措置等に役立っている。						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	本事業はサイバーパトロール以外の手段・方法等がないところ、効果的に実施している。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	出会い系サイトに関する年間の通報件数については減少しているものの、一定の成果を上げている。						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	クローラを有効に活用している。						

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	警察庁が直接外部委託しており、一月に一回検査を行い、執行状況等を確認している。				
	改善の方向性	都道府県警察におけるサイバーパトロールの実施体制に一定の充実が見られ、外部委託せずとも警察において対応できる状況にあることから、平成27年度をもって事業を廃止した。				
外部有識者の所見						
今後、同様の事業を実施するに当たっても、引き続き競争性を確保するなど予算額の削減に努めること。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
終了予定	今後、同様の事業を実施する場合には、競争性・透明性を確保しコストの削減を図ること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
予定通り終了	特になし。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	当初2-7	平成23年度	43	平成24年度	30	
平成25年度	71	平成26年度	65	平成27年度	58	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.シエンプレ(株)			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	人件費等	違法有害情報等の検索収集・通報等	18			
	計		18	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	シエンプレ(株)	3010401082204	サイバーパトロール業務	18	一般競争入札	2	-	-
2								
3								
4								
5								
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載								<input type="checkbox"/> チェック

